



西会津小だより

4月号

No. 1

【教育目標】

めあてをもって、やりぬく
～みんなの学校、ちいさの学校、にしいづ小学校～

令和2年4月10日(金)

文責：校長 博多弘泰

令和2年度がスタート

新入生28名を迎え、西会津小学校児童199名で令和2年度がスタートしました。本校の教育目標は、「めあてをもって、やりぬく」です。4月6日(月)の第1学期始業式の中で、子どもたちにこんなことを話しました。

西会津小学校の目指していることは、ここにいる一人一人が「めあてをもって、やりぬく」ことです。自分がやらなければならないことは、諦めずに最後までやりぬくことが大切です。そのためにも、目標をしっかりと立てて、「やりぬくぞ」という強い気持ちを持ち、最後まで諦めずに挑戦することが大切です。その先にはきっと、「できてうれしい」「頑張ってよかった」「あきらめないでよかった」などの喜びを味わうことができ、頑張ることができた自分に気づくことができます。

今日できなかったら、「明日やればいいや」と思わずに、今日しっかりとやり遂げてください。今日の努力が、みなさんをますます大きく成長させてくれます。(以下省略)

「やりぬく」ことは、子ども一人一人に達成感・成就感を与え、自信にもなります。そのことが、さらに次の高い「めあて」につながります。西会津小学校教職員一同力を合わせ、子どもを第一に考え、愛情を注ぎながら全力で指導にあたっていきます。

1年生も給食をおいしくいただきました

[1年生 初めての給食]

入学式の次の日、1年生も早速給食を食べました。「おいしい」という声が教室中から聞こえ、楽しい時間を過ごしました。メニューは、[コッペパン、いちごジャム、クリームシチュー、ドレッシングサラダ、オレンジ、牛乳]でした。

子どもたちが元気に学校生活を送るためには、正しい食習慣を身につけ、健康な体をつくるのが大切です。特に、学童期は、基本的な食習慣を形成するうえで重要な時期です。子ども一人ひとりが望ましい食習慣の基礎を体得することがとても重要です。学校では、子どもたちが健康で生き生きとした生活を送ることができるように、学校給食を中心に、「食に関する指導」(食事の重要性・心身の健康・感謝の心・食文化…)を行っています。



安全・安心な学校

[3つの密を避ける取組]



学校は、子どもたちの健やかな成長と自己実現を目指して学習活動を行うところで、その基盤として安全で安心な環境を確保する必要があります。教育活動が再開され、西会津小学校でも新型コロナウイルス感染防止対策について万全を期し、可能な限りリスクの軽減化を図っていきます。

①密閉・密集・密接を避ける工夫

- ・1時間ごとの教室の換気、机と机の間の距離を確保、大声を出さない

②手洗い・アルコール消毒等の励行

- ・登校後のアルコール消毒、トイレの後・給食前後の手洗い

③マスクの着用・健康観察の徹底

④校舎内の消毒

- ・多くの児童が手を触れる箇所(ドア、手すり、スイッチ等)